2 民間給与関係資料

平成30年職種別民間給与実態調査の概要

今回の報告の基礎となった職種別民間給与実態調査の概要は、次のとおりである。

1 調査の目的と時期

この調査は、職員の給与を検討するため、平成30年4月現在における民間給与の実態を調査したものである。

2 調査機関

本人事委員会、人事院及び広島市人事委員会等

- 3 調査の対象
 - (1) 調査対象事業所

全産業の企業規模50人以上で、かつ、事業所規模50人以上の県内の民間事業所の うち、1、330事業所

(2) 調查対象職種

調査対象事業所の常勤の従業員(臨時の者及び役員を除く。)のうち、職員の職に類似する職として指定した76職種(うち初任給関係18職種)

- 4 調査対象の抽出
 - (1) 事業所の抽出

3の(1)に記載した1,330事業所を,組織,企業規模,産業等により32層に層化し, これらの層から350事業所を無作為に抽出し実地調査を行った。

調査の完結した事業所は、第13表のとおりである。

(2) 従業員の抽出

初任給関係以外の調査職種について,これに該当する従業員が多数にのぼるときは, 抽出した従業員について調査を行った。

- 5 調查事項
 - (1) 事業所に関する事項

毎月きまって支給する給与、賞与・臨時給与に関する支給状況等

(2) 従業員に関する事項

従業員の年齢、学歴、性、きまって支給する給与、時間外手当、通勤手当等

6 集 計

総計及び平均の算出に際しては、母集団に復元して行った。

第13表 民間給与実態調査事業所数

その1 産業別,企業規模別調査事業所数

企業規模 区 分	規 模 計	500 人 以 上	100 人 以 上 500 人 未 満	100 人 未 満
	事業所	事業所	事業所	事業所
調査対象事業所	1,330	547	574	209
抽出事業所	350	142	151	57
調査事業所(産業計)	301	124	130	47
農業,林業,漁業	0	0	0	0
鉱業,採石業,砂利採取業,建設業	26	13	7	6
製造業	117	36	58	23
電気・ガス・熱供給・水道業,情 報通信業,運輸業, 郵便業	60	32	20	8
卸売業、小売業	24	12	9	3
金融業,保険業,不動産業,物品賃貸業	18	12	5	1
教育,学習支援業,医療,福祉,サービス業	56	19	31	6

- (注) 1 上記調査事業所のほか、企業規模、事業所規模が調査対象となる規模を下回っていたため 調査対象外であることが判明した事業所が3所、調査不能の事業所が46所あった。
 - 2 調査対象事業所350所から企業規模,事業所規模が調査対象外であることが判明した事業所 3所を除いた347所に占める調査完了事業所301所の割合(調査完了率)は,86.7%である。
 - 3 「500人以上」とは、企業規模500人以上で、かつ、事業所規模50人以上の事業所を、「100人以上500人未満」とは、企業規模100人以上500人未満で、かつ、事業所規模50人以上の事業所を、「100人未満」とは、企業規模50人以上100人未満で、かつ、事業所規模50人以上の事業所をいう。(以下、各表について同じ。)ただし、「調査対象事業所」欄及び「抽出事業所」欄は、実地調査前の企業規模により計上している。
 - 4 「サービス業」に含まれる産業は、日本標準産業大分類の学術研究、専門・技術サービス 業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、複合サービス事業及びサービ ス業(他に分類されないもの。) (宗教及び外国公務に分類されるものを除く。) である。

その2 地域別,企業規模別調査事業所数

		N/3 3) IL	不 2001天7711013	T T /	C/213/													
地	域		企業規模	規	模	計	500	人	以.		00	人人	以未	上満	100	人	未	満
						事業所			事業	納			事	業所			事	業所
地		域	計		301			124				130				47		
広		島	市		150			79				55				16		
	Ø	他	の市		140			41				70				29		
郡			部		11			4				5				2		

第14表 職種別, 学歴別, 企業規模別初任給

職種	学歴	全 規 模	500人以上	100人以上 500人未満	100人未満
		円	円	円	円
	大 学 卒	198,751	201,887	194,334	195,933
新卒事務員・技術者計	短 大 卒	180,595	188,694	167,697	% 196,200
	高 校 卒	161,768	163,608	159,753	% 150,140
	大学卒	197,310	199,062	194,998	192,423
新 卒 事 務 員	短 大 卒	168,919	※ 197,127	166,378	_
	高校卒	158,643	160,316	158,411	% 150,140
	大学卒	201,798	209,422	193,315	※ 202,875
新 卒 技 術 者	短 大 卒	188,110	188,180	※ 179,565	% 196,200
	高校卒	165,879	167,121	161,747	_
新卒大学助教	大学卒			_	_
新卒高等学校教諭	大学卒	_	_	_	_
新 卒 研 究 員	大学卒	% 207,020	※ 207,020	_	_
新卒研究補助員	短大卒	_	_	_	_
利华训九佣助员	高 校 卒	_	_	_	_
準 新 卒 医 師	大学卒				
準 新 卒 薬 剤 師	大学卒	※ 247,788	※ 247,788	_	
準新卒診療放射線技師	短大卒	_	_		
新 卒 栄 養 士	短大卒	_	_	_	
準 新 卒 看 護 師	養成所卒	※ 203,759	※ 199,110	% 210,000	
準 新 卒 准 看 護 師	養成所卒		_	_	

- (注) 1 ※印のあるものは、調査実人員が10人以下であることを示す。
 - 2 金額は、きまって支給する給与から時間外手当、家族手当、通勤手当等特定の者のみに支給される 給与を除き、公務員の地域手当に相当する額を含むものであり、採用のある事業所について平均したものである。
 - 3 「準新卒」とあるのは、平成29年度中に資格免許を取得し(医師については平成27年度中に免許を取得し、2年間の臨床研修を修了後)、平成30年4月までに採用された場合をいう。

第15表 企業規模別、職種別、学歴別民間給与の支給状況等

その1 給与比較の対象職種

1 全規模

1 3	è 規模						
				平成304	年4月分平均	J支給額	
	職種名	調 査実人員	平均 年齢	きまって支給 する給与(A)	うち時間外 手当(B)	(A)-(B)	備 考
		人	歳	円	円	円	
	支 店 長	35	53.0	825,458	246	825,212	構成員50人以上の支店(社)の長
	大 学 卒	30	53.3	867,912	180	867,732	(取締役兼任者を除く。)
	短 大 卒	X	x	X	X	X	
事	高校卒	4	53.9	692,106	813	691,293	
	中 学 卒	=	-	-	=	-	
	工 場 長	14	52.6	757,367	869	756,498	構成員50人以上の工場の長
	大学卒	8	55.1	818,424	-	818,424	
務	短大卒	_	-	-	-	-	COMPRESSION AND A COMPRESSION
123	高校卒	6	49.5	679,572	1,976	677,596	
	中学卒	_	-	-	-	-	
	事務部長	476	53.0	662,212	1,195	661,017	2課以上又は構成員20人以上の部の長
	大学卒	384	53.2	687,372	745	686,627	職能資格等が上記部の長と同等と認め
	短大卒	28	52.3	538,010	438	537,572	られる部の長及び部長級専門職
	高校卒	64	52.1	569,276	4,117	565,159	(取締役兼任者を除く。)
	中 学 卒	-	-	_	-	-	
技	技術部長	305	52.8	679,783	875	678,908	同上
	大学卒	229	52.7	699,052	585	698,467	
	短 大 卒	27	53.0	660,189	194	659,995	
	高 校 卒	49	53.0	607,506	2,459	605,047	
術	中 学 卒	_	-	_	_	_	
	事務部次長	109	51.6	568,693	256	568,437	 上記部長に事故等のあるときの職務代
	大 学 卒	88	51.1	595,772	323	595,449	 行者
	短 大 卒	9	52.7	461,163	_	461,163	職能資格等が上記部の次長と同等と認
関	高 校 卒	12	54.0	470,760	-	470,760	められる部の次長及び部次長級専門職
	中 学 卒	-	-	_	-	-	※部次長の他、中間職(部長-課長間)を含む。
	技術部次長	59	49.4	467,447	3,318	464,129	同上
	大 学 卒	46	48.6	454,152	3,526	450,626	
係	短 大 卒	6	51.9	502,480	5,033	497,447	
	高 校 卒	5	53.7	536,593	633	535,960	
	中 学 卒	2	52.0	506,752	_	506,752	
	事務課長	936	50.2	619,484	13,218	606,266	2係以上又は構成員10 人以上の課
職	大 学 卒	639	49.4	619,914	10,979	608,935	の長
	短 大 卒	77	49.8	513,953	11,888	502,065	職能資格等が上記課の長と同等と認
	高 校 卒	216	52.3	649,938	19,162	630,776	められる課の長及び課長級専門職
	中学卒	4	44.9	395,155	8,074	387,081	
種	技術課長	821	50.7	677,078	9,757	667,321	同上
	大 学 卒	535	50.2	689,198	7,696	681,502	
	短 大 卒	83	50.8	645,424	21,924	623,500	
	高 校 卒	201	51.9	659,222	10,304	648,918	
	中学卒 (注) VEUは調本宝/	2 (昌が1)	46.0	448,894	14,780	434,114	

(注) X印は、調査実人員が 1 人であることを示す。(以下、本表において同じ。)

		∰ *	77 1/ 2	平成304	年4月分平均	可支給額	
	職種名	調 査 実人員	平均 年齢	きまって支給 する給与(A)	うち時間外 手当(B)	(A)-(B)	備考
	事務課長代理	人 354	歳 47.5	円 505,323	円 44,447	円 460,876	前記課長に事故等のあるときの職務代行者 課長に直属し部下に係長等の役職者を有する者
	大学卒	246	46.2	506,036	37,385	468,651	課長に直属し部下4人以上を有する者
	短 大 卒	32	47.7	429,648	32,982	396,666	職能資格等が上記課長代理と同等と認められる
事	高 校 卒	76	51.4	535,652	70,664	464,988	課長代理及び課長代理級専門職
	中学卒	-	-	-	_	_	※課長代理の他,中間職(課長-係長間)を含む。
	技術課長代理	122	46.9	503,556	63,078	440,478	同上
	大 学 卒	77	45.8	482,127	52,497	429,630	
務	短 大 卒	7	48.4	480,196	40,169	440,027	
	高 校 卒	38	49.1	554,345	90,213	464,132	
	中学卒	_	_	_	_	_	
	事務係長	973	44.4	463,681	50,566		係の長及び係長級専門職
•	大 学 卒	580	42.0	449,184	53,871	395,313	
	短大卒	122	46.2	409,128	38,139	370,989	
	高校卒	270	47.6	502,531	48,925	453,606	
	中学卒	X	X	X	X	X	
技	技術係長	716	44.9	509,730	86,659	423,071	同上
	大学卒	379	42.9	490,470	79,846	410,624	
	短大卒	89	45.8	509,356	71,958	437,398	
分に	高校卒	243	47.5	537,977	100,955	437,022	
術	中学卒	5	47.3	455,684	106,117	349,567	係長等のいる事業所における主任
	事務主任	851	42.8	403,922	51,540	352,382	係長等のいない事業所における主任のうち,課
	大学卒 短大卒	519 126	41.5 44.1	415,796 361,510	54,904	360,892	長代理以上に直属し、部下を有する者
関	高校卒	206	45.4	397,834	44,764 46,841	316,746 350,993	係長等のいない事業所において、職能資格等
 	中学卒	200	40.4	- 031,034	40,041	550,555	が上記主任と同等と認められる主任 ※主任の他 中間職(係長 - 係員間)を含む。
	技術主任	1,035	44.5	516,169	97,978	418,191	同上
	大学卒	642	43.6	509,406	99,249	410,157	H]
係	短大卒	98	45.5	511,816	100,979	410,837	
N	高校卒	288	46.1	530,357	92,559	437,798	
	中学卒	7	43.5	601,316	156,300	445,016	
	事務係員	3,475	36.1	308,800	35,628	273,172	
職	大学卒	2,109	33.0	310,070	37,920	272,150	
	短大卒	601	41.3	298,471	29,792	268,679	
	高 校 卒	755	40.7	312,766	33,389	279,377	
	中学卒	10	43.9	336,061	50,796	285,265	
種	技術係員	2,454	35.8	379,229	72,834	306,395	
	大 学 卒	1,440	33.5	373,026	74,824	298,202	
	短 大 卒	359	37.1	349,136	63,425	285,711	
	高 校 卒	648	40.2	409,541	73,568	335,973	
	中 学 卒	7	42.6	360,678	81,513	279,165	

2 規模500人以上

	規模500人以上						
		調査	平均	平成30年	年4月分平均	J支給額	
	職種名	調	年齢	きまって支給 する給与(A)	うち時間外 手当(B)	(A)-(B)	備考
		人	歳	円	円	円	
	支 店 長	35	53.0	825,458	246	825,212	構成員50人以上の支店(社)の長
	大 学 卒	30	53.3	867,912	180	867,732	(取締役兼任者を除く。)
	短 大 卒	X	X	X	X	X	
事	高 校 卒	4	53.9	692,106	813	691,293	
	中 学 卒	_	_	_	_	_	
	工 場 長	11	52.9	791,638	1,043	790,595	構成員50人以上の工場の長
	大 学 卒	6	55.6	874,989	-	874,989	(取締役兼任者を除く。)
務	短 大 卒	-	-	_	-	-	
	高 校 卒	5	49.7	694,611	2,257	692,354	
	中 学 卒	-	_	_	_	-	
	事務部長	273	53.4	770,590	723	769,867	2課以上又は構成員20人以上の部の長
	大学卒	233	53.3	794,645	262	794,383	職能資格等が上記部の長と同等と認め
.	短 大 卒	9	54.5	637,319	157	637,162	
	高 校 卒	31	54.0	641,465	4,047	637,418	(取締役兼任者を除く。)
	中学卒	-	_	_	-	-	
技	技術部長	200	53.4	777,234	1,304	775,930	同上
	大学卒	161	53.3	786,327	774	785,553	
	短 大 卒	18	54.7	756,199	311	755,888	
	高 校 卒	21	52.5	731,234	5,614	725,620	
術	中 学 卒	_	_	_	_	_	
	事務部次長	43	52.7	656,083	671	655,412	上記部長に事故等のあるときの職務代
	大学卒	41	52.4	658,254	703	657,551	
	短 大 卒	_	_	_	_	_	職能資格等が上記部の次長と同等と認
関	高 校 卒	2	58.5	611,468	-	611,468	められる部の次長及び部次長級専門職
	中 学 卒	-	-	_	-	-	※部次長の他、中間職(部長-課長間)を含む。
	技術部次長	2	57.0	813,713	411	813,302	同上
	大学卒	_	=	-	_	-	
係	短 大 卒	X	X	X	X	X	
	高 校 卒	X	X	X	X	X	
	中学卒	-	_	_	_	_	
	事務課長	598	51.0	684,608	16,793	667,815	2係以上又は構成員10 人以上の課
職	大 学 卒	411	49.9	681,684	13,966	667,718	の長
	短 大 卒	30	52.0	624,997	17,256	607,741	職能資格等が上記課の長と同等と認
	高 校 卒	155	53.2	702,144	22,805	679,339	められる課の長及び課長級専門職
	中 学 卒	2	47.1	422,602	15,023	407,579	
種	技術課長	481	52.1	785,251	12,830	772,421	同上
	大 学 卒	326	51.5	788,672	9,350	779,322	
	短 大 卒	41	53.5	778,567	34,041	744,526	
	高 校 卒	114	53.4	778,044	14,805	763,239	
	中 学 卒	-	-	-	-	-	

				平成30	年4月分平均	J支給額	
	職種名	調 査実人員	平均 年齢	きまって支給 する給与(A)	うち時間外 手当(B)	(A)-(B)	備考
		人	歳	円	円	円	前記課長に事故等のあるときの職務代行者
	事務課長代理	250	47.8	543,752	56,929	486,823	課長に直属し部下に係長等の役職者を有する者
	大 学 卒	179	46.2	535,435	44,862	490,573	課長に直属し部下4人以上を有する者
	短 大 卒	11	45.0	519,227	80,046	439,181	職能資格等が上記課長代理と同等と認められる
事	高 校 卒	60	52.5	571,506	86,262	485,244	課長代理及び課長代理級専門職
	中 学 卒	-	_	_	-	-	※課長代理の他、中間職(課長-係長間)を含む。
	技術課長代理	66	48.6	585,259	81,936	503,323	同上
	大 学 卒	38	48.3	562,696	69,548	493,148	
務	短 大 卒	4	47.7	505,045	56,086	448,959	
	高校卒	24	49.2	634,243	105,812	528,431	
	中学卒	_	_	_	_	_	
	事務係長	561	44.4	500,122	55,057		係の長及び係長級専門職
	大学卒	337	41.6	481,855	60,858	420,997	
	短大卒	45	46.8	460,159	31,723	428,436	
	高校卒	179	47.7	531,222	51,007	480,215	
	中学卒		_				
技	技術係長	434	45.3	554,262	94,613	459,649	同上
	大学卒	199	42.9	537,904	84,849	453,055	
	短大卒	52	46.5	554,034	72,451	481,583	
術	高 校 卒 中 学 卒	180 3	47.6 47.6	574,007 457,757	111,588 140,565	462,419 317,192	
ניוע							係長等のいる事業所における主任
	事務主任 大学卒	501 308	44.1 42.9	453,669 464,958	61,625 65,947	392,044 399,011	係長等のいない事業所における主任のうち,課
	短大卒	55	46.1	440,616	59,275	381,341	長代理以上に直属し、部下を有する者
関	高校卒	138	46.1	432,634	52,569	380,065	係長等のいない事業所において、職能資格等 が上記主任と同等と認められる主任
K	中学卒	-	-	102,001	-	-	が上記主任と同等と認められる主任 ※主任の他,中間職(係長-係員間)を含む。
	技 術 主 任	712	45.6	559,194	108,783	450,411	
	大学卒	416	44.8	555,388	111,315	444,073	FJL-
係	短大卒	64	46.9	572,696	119,637	453,059	
	高校卒	227	46.8	560,734	99,109	461,625	
	中 学 卒	5	43.9	637,338	165,208	472,130	
	事務係員	2,002	36.0	326,354	39,266	287,088	
職	大学卒	1,234	32.6	320,001	40,486	279,515	
	短 大 卒	288	42.5	331,367	36,155	295,212	
	高 校 卒	475	41.2	340,038	37,765	302,273	
	中学卒	5	44.2	350,279	48,594	301,685	
種	技術係員	1,472	36.3	407,001	79,750	327,251	
	大 学 卒	805	33.8	401,830	83,069	318,761	
	短 大 卒	206	37.2	373,885	71,050	302,835	
	高 校 卒	458	40.4	432,693	77,727	354,966	
	中 学 卒	3	54.8	377,179	57,040	320,139	

3 規模100人以上500人未満

3 <u>5</u>	規模100人以上500人	不 個		₩.+	生 4 月 八亚长	1士公哲	
		調査	平均	平成302	年4月分平均	J文稲領	144
	職種名	実人員	年齢	きまって支給 する給与(A)	うち時間外 手当(B)	(A)-(B)	備 考
		人	歳	円	円	円	
	支 店 長	_	_	_	_	-	構成員50人以上の支店(社)の長
	大 学 卒	-	-	_	-	-	(取締役兼任者を除く。)
	短 大 卒	-	-	_	-	-	
事	高 校 卒	-	-	_	-	-	
	中 学 卒	-	_	_	_	_	
	工 場 長	3	51.4	586,353	_	586,353	構成員50人以上の工場の長
	大 学 卒	2	53.1	592,436	-	592,436	(取締役兼任者を除く。)
務	短 大 卒	=	-	=	=	=	
	高 校 卒	X	X	X	X	X	
	中学卒		_	_	_	_	
	事務部長	172	52.6	537,059	1,608	535,451	2課以上又は構成員20人以上の部の長
	大 学 卒	128	53.4	547,426	1,271	546,155	職能資格等が上記部の長と同等と認め
	短 大 卒	17	51.8	503,328	657	502,671	られる部の長及び部長級専門職
	高 校 卒	27	49.2	507,539	3,855	503,684	(取締役兼任者を除く。)
	中 学 卒	_	_	-	-	-	
技	技術部長	90	51.5	510,899	111	510,788	同上
	大 学 卒	58	51.4	507,436	176	507,260	
	短 大 卒	8	49.6	509,798	-	509,798	
	高 校 卒	24	52.2	519,336	=	519,336	
術	中学卒	_	_	_	_	-	
	事務部次長	55	50.8	529,064	-	529,064	上記部長に事故等のあるときの職務代
	大 学 卒	40	50.2	561,777	=	561,777	行者
	短 大 卒	7	52.1	456,374	-	456,374	職能資格等が上記部の次長と同等と認
関	高 校 卒	8	52.2	444,953	_	444,953	められる部の次長及び部次長級専門職
	中 学 卒	-	_	-	-	-	※部次長の他、中間職(部長-課長間)を含む。
	技術部次長	55	49.0	455,443	3,577	451,866	同上
	大 学 卒	44	48.3	454,908	3,721	451,187	
係	短 大 卒	5	50.8	443,750	5,950	437,800	
	高校卒	4	52.8	449,736	806	448,930	
	中学卒	2	52.0	506,752	_	506,752	
	事務課長	308	48.4	481,411	5,287	476,124	2係以上又は構成員10 人以上の課
職	大学卒	211	48.1	492,242	4,715	487,527	の長
	短大卒	43	48.9	442,896	8,841	434,055	職能資格等が上記課の長と同等と認
	高校卒	53	48.9	469,004	4,862	464,142	められる課の長及び課長級専門職
***	中学卒	X	X	X	X	X X	
種	技術課長	302	47.4	440,641	3,209	437,432	同上
	大学卒	189	47.1	445,766	3,896	441,870	
	短大卒	38 72	46.6	430,838	2,375	428,463	
	高 校 卒 中 学 卒	73 2	48.6 46.0	432,473	1,602	430,871	
ldot	十 子 半	7	46.0	448,894	14,780	434,114	

	職種名	調 査 実人員 人	平均 年齢	きまって支給	うち時間外	(A) (D)	備考
	事務課長代理	Y		する給与(A)	手当(B)	(A)-(B)	
	事務課長代理	八	歳	円	円	円	前記課長に事故等のあるときの職務代行者
		95	47.2	416,614	13,493	403,121	課長に直属し部下に係長等の役職者を有する者
	大 学 卒	62	46.4	431,654	16,184	415,470	課長に直属し部下4人以上を有する者
	短 大 卒	21	49.1	382,015	7,956	374,059	職能資格等が上記課長代理と同等と認められる
事	高 校 卒	12	47.5	408,975	10,883	398,092	課長代理及び課長代理級専門職
ļ <u></u> .	中 学 卒	-	_	-	-	-	※課長代理の他, 中間職(課長-係長間)を含む。
	技術課長代理	43	44.2	423,547	46,866	376,681	同上
	大 学 卒	28	42.2	420,937	39,182	381,755	
務	短 大 卒	3	49.3	445,293	17,812	427,481	
	高 校 卒	12	48.3	425,329	75,225	350,104	
ļ <u></u> .	中 学 卒	-	_	-	-	-	
	事務係長	368	44.5	375,752	39,431	336,321	係の長及び係長級専門職
•	大 学 卒	220	43.1	375,559	37,034	338,525	
	短 大 卒	71	46.0	368,369	44,491	323,878	
	高校卒	76	47.2	383,838	41,344	342,494	
ļ	中 学 卒	X	X	X	X	X	
技	技術係長	251	43.9	391,991	65,595	326,396	同上
	大学卒	158	42.9	402,546	71,704	330,842	
	短大卒	35	43.7	394,115	74,283	319,832	
4 h→	高校卒	56	46.8	359,009	44,373	314,636	
術	中学卒	2	46.8	451,937	43,845	408,092	係長等のいる事業所における主任
	事務主任	311	40.6	315,388	30,989	284,399	係長等のいない事業所における主任のうち、課
	大学卒	186	38.9	326,557	32,187	294,370	長代理以上に直属し、部下を有する者
	短大卒	65	42.6	288,483	28,331	260,152	係長等のいない事業所において, 職能資格等
関	高校卒	60	43.6	309,641	30,124	279,517	が上記主任と同等と認められる主任
ļ	中学卒	_	_	_	_	_	※主任の他,中間職(係長-係員間)を含む。
	技術主任	260	40.1	361,440	54,084	307,356	同上
1sts	大学卒	179	39.6	370,863	58,319	312,544	
係	短大卒	26	41.0	323,874	32,413	291,461	
	高 校 卒 中 学 卒	53 2	41.2 41.1	348,542 341,405	49,371 92,028	299,171 249,377	
	事務係員	1,239	36.2	283,253	30,639	252,614	
職	大 学 卒 短 大 卒	765 251	33.7 40.6	296,846 263,040	34,473	262,373	
	高校卒	218	40.8	256,404	22,840 25,339	240,200 231,065	
	中学卒	5 5	43.3	311,188	25,339 54,648	251,005 256,540	
	技術係員	876	34.7	307,346	54,655	252,691	
7里.	大学卒	570	34.7 32.9	307,346	55,923	252,891	
	短大卒	136	37.4	293,169	45,302	247,867	
	高校卒	166	39.1	313,215	57,236	255,979	
	中学卒	4	33.1	347,943	100,401	247,542	

4 規模100人未満

<u>4</u> 大	規模100人未満						
				平成304	年4月分平均	J支給額	
	職種名	調 査実人員	平均 年齢	きまって支給 する給与(A)	うち時間外 手当(B)	(A)-(B)	備考
		人	歳	円	円	円	
	支 店 長	_	///× -	_	-	_	 構成員50人以上の支店(社)の長
	大学卒	_	_	_	1	-	(取締役兼任者を除く。)
	短大卒	_	_	_	_	_	(4)和[汉邢江石之[6](。)
事	高校卒						
⇒ r	中学卒	_	_	_		_	
	工場長	_	_	_		_	構成員50人以上の工場の長
₹kr	大学卒	_	_	_		_	(取締役兼任者を除く。)
務	短大卒	_	_	_	ı	_	
	高校卒	_	_	_	i	_	
	中学卒	_	_	_	_	_	
	事務部長	31	51.9	461,134	2,669	458,465	2課以上又は構成員20人以上の部の長
	大 学 卒	23	51.8	464,884	2,218	462,666	職能資格等が上記部の長と同等と認め
•	短 大 卒	2	47.5	411,500	-	411,500	られる部の長及び部長級専門職
	高 校 卒	6	54.1	463,718	5,389	458,329	(取締役兼任者を除く。)
	中学卒	_		_	_	_	
技	技術部長	15	52.9	475,018	61	474,957	同上
	大 学 卒	10	50.6	480,957	93	480,864	
	短 大 卒	X	X	X	X	X	
	高 校 卒	4	58.5	471,375	_	471,375	
術	中 学 卒	_	_	_	_	_	
	事務部次長	11	51.5	459,306	_	459,306	上記部長に事故等のあるときの職務代
	大 学 卒	7	49.2	458,879	-	458,879	行者
	短 大 卒	2	54.5	476,125	_	476,125	職能資格等が上記部の次長と同等と認
関	高 校 卒	2	56.5	443,950	-	443,950	められる部の次長及び部次長級専門職
	中 学 卒	_	_	_	_	_	※部次長の他、中間職(部長ー課長間)を含む。
	技術部次長	2	53.3	440,475	-	440,475	同上
	大学卒	2	53.3	440,475	-	440,475	
係	短 大 卒	-	=	=	=	=	
	高 校 卒	-	=	=	=	=	
	中 学 卒	-	-	-	-	-	
	事務課長	30	47.2	357,352	1,684	355,668	2係以上又は構成員10 人以上の課
職	大学卒	17	48.3	374,407	- 1,001	374,407	の長
15%	短大卒	4	42.6	336,086	=	336,086	職能資格等が上記課の長と同等と認
	高校卒	8	48.5	339,621	6,341	333,280	められる課の長及び課長級専門職
	中学卒	X	X	X	0,011 X	X	201 20 MV 2000 0 MV 2000 01 1.HV
種	技術課長	38	48.4	409,430	1,044	408,386	同上
7里	大学卒	20	48.0	430,014	1,437	428,577	
	短大卒	4	45.3	432,823	2,732	430,091	
	高校卒	14	49.9	373,973	2,102	373,973	
	中学卒	_	- 1	- 1	_		
ш							

				平成30	年4月分平均	支給額	
	職種名	調 査実人員	平均 年齢	きまって支給 する給与(A)	うち時間外 手当(B)	(A)-(B)	備 考
	事務課長代理 大 学 卒 短 大 卒	人 9 5	歳 44.1 43.0	円 334,856 326,188	円 9,612 16,229	円 325,244 309,959	前記課長に事故等のあるときの職務代行者 課長に直属し部下に保長等の役職者を有する者 課長に直属し部下4人以上を有する者
事		4	45.4 -	345,870 -	1,205 -	344,665 -	職能資格等が上記課長代理と同等と認められる 課長代理及び課長代理級専門職 ※課長代理の他,中間職(課長-係長間)を含む。
務	技術課長代理 大 学 卒 短 大 卒 高 校 卒	13 11 - 2	48.0 47.1 - 52.8	385,891 391,142 - 356,800	28,933 34,154 - -	356,958 356,988 - 356,800	同上
	中 学 卒 事務係長 大 学 卒	44 23	44.1 43.2	334,630 349,146	36,777 41,312	297,853 307,834	係の長及び係長級専門職
	短 大 卒 高 校 卒 中 学 卒	6 15 –	41.9 46.3 –	334,555 312,840 —	34,409 30,874 —	300,146 281,966 –	
技	技術係長 大 学 卒 短 大 卒 高 校 卒	31 22 2 7	44.2 42.6 49.5 47.8	366,988 366,506 350,333 373,103	61,387 59,966 17,440 77,993	305,601 306,540 332,893 295,110	同上
術	中 学 卒 事 務 主 任 大 学 卒	39 25	39.8 39.0	311,540 314,970	51,601 49,995	259,939 264,975	係長等のいる事業所における主任 係長等のいない事業所における主任のうち、課
関	短 大 卒 高 校 卒 中 学 卒	6 8 –	38.5 43.2 –	296,445 312,069 	62,256 48,487 –	234,189 263,582 –	長代理以上に直属し、部下を有する者 係長等のいない事業所において、職能資格等 が上記主任と同等と認められる主任 ※主任の他、中間職(係長 - 係員間)を含む。
係	技術主任 大 学 卒 短 大 卒 高 校 卒	63 47 8	41.2 40.0 42.7 46.2	338,633 337,314 348,292	71,823 69,587 83,040	266,810 267,727 265,252 263,007	同上
TO LEA	中 学 <u>卒</u> 事 務 係 員	234	- 35.9	336,830 239,483	73,823 19,724	219,759	
職	大 学 卒 短 大 卒 高 校 卒 中 学 卒	110 62 62 -	34.2 36.8 37.8	250,226 240,697 219,306	22,649 19,005 15,263	227,577 221,692 204,043	
種	技術係員 大 学 卒 短 大 卒 高 校 卒	106 65 17 24	34.5 32.0 32.9 42.1	296,463 303,633 263,628 300,536	54,770 60,286 44,856 46,905	241,693 243,347 218,772 253,631	
	中 学 卒	=	=		=	_	

その2 給与比較の対象外職種

全規模

土/坑/矢		***		平成30年4月分平均支給額				
	職種名	調 査実人員	平均 年齢	きまって支給 する給与(A)	うち時間外 手当(B)	(A)-(B)	備 考	
技能	電話交換手	人 -	歳 -	円 -	円 -	円 -	√ 見習, 外国語の電話交換手を 除く。	
労務	自家用乗用自動車運転手	3	52.0	345,694	20,493	325,201	業務委託契約等に基づき,他 の事業所において業務に従事 している者を除く。	
関係職	守衛	15	51.8	412,040	64,170	347,870		
種	用 務 員	2	54.5	266,669	-	266,669		
±4.	大学学部長	7	58.9	740,873	-	740,873		
教	大学教授	84	57.2	626,660	-	626,660		
育	大学准教授	77	48.7	525,427	_	525,427		
関	大 学 講 師 大 学 助 教	43	42.1	470,619	_	470,619		
係		15	38.5	383,291	_	383,291		
職	高等学校校長	2	64.4	567,828	-	567,828		
種	高等学校教頭	3	58.8	530,805	-	530,805		
	高等学校教諭	87	43.8	482,255	1,259	480,996		
777	研 究 所 長	X	X	X	X	X	「構成員50人以上の所の長 (取締役兼任者を除く。)	
研究	研究部(課)長	45	50.6	653,841	3,672	650,169	∫2室(係)以上又は構成員7人以上 の部(課)の長	
関	研究室(係)長	29	45.3	532,159	99,248	432,911	構成員3人以上の室(係)の長	
係職	主 任 研 宪 員	71	42.8	505,396	32,308	473,088	大下記研究員より上位の者(研究所長の職名を有する者,上記研究部(課)	
種	研 究 員	155	40.4	422,964	75,174	347,790	【長及び研究室(係)長を除く。)	
	研究補助員	=	-	-	-	-		
	病 院 長	2	61.0	1,499,305	-	1,499,305	部下に医師又は歯科医師5人以上	
	副 院 長	2	57.5	1,687,075	-	1,687,075	上記病院長に事故等のあるときの 職務代行者	
医	医 科 長	9	52.5	1,312,890	12,781	1,300,109	部下に医師又は歯科医師1人以上	
	医師	13	48.2	1,399,200	297,906	1,101,294		
療	歯 科 医 師		=	_	_	_		
1	薬 局 長	6	48.1	460,794	19,790	441,004	部下に薬剤師2人以上	
関	薬 剤 師	21	35.8	342,233	17,775	324,458		
	診療放射線技師	33	39.8	359,631	35,111	324,520		
係	臨床檢查技師	31	39.2	301,416	27,263	274,153		
Telef	栄 養 士 理 学 療 法 士	28	37.1	275,480	30,777	244,703		
職	作業療法士	70 61	32.5	298,996 285,769	20,554	278,442		
種	総看護師長		31.4		19,210	266,559	如丁)>毛继征目= [N] [
1里		8	53.9	488,169	14,553	473,616	部下に看護師長5人以上 (部下に看護師又は准看護師5人	
	看 護 師 長	86	45.9	402,545	45,625	356,920	以上	
	看 護 師	186	38.6	335,291	44,791	290,500		
	准 看 護 師	107	46.2	317,401	47,957	269,444		

その3 再雇用者

全規模

上次沒	•				平成30年	年4月分平均	D 支給額	
	職種名		調 査 実人員	平均 年齢	きまって支給 する給与(A)	うち時間外 手当(B)	(A)-(B)	備考
			人	歳	円	円	円	
	支店县	長•工場長	-	-	-	-	-	
事		60歳男性	=	II	П	=	П	
務	事務•	技術部長	32	62.4	428,677	4,538	424,139	
155		60歳男性	11	60.0	481,788	1,519	480,269	
•	事務•	技術部次長	3	64.5	506,521	ı	506,521	
技		60歳男性	X	X	X	X	X	
	事務•	技術課長	36	61.7	356,227	3,404	352,823	
術		60歳男性	9	60.0	336,530	11,819	324,711	→ その1の1全規模の備考欄参照
関	事務•	技術課長代理	18	62.7	357,751	7,232	350,519	
-		60歳男性	2	60.0	397,463	40,860	356,603	
係	事務•	技術係長	19	61.3	356,126	32,396	323,730	
職		60歳男性	9	60.0	397,248	27,565	369,683	
種	事務•	技術主任	9	61.7	327,034	44,413	282,621	
/里		60歳男性	X	X	X	X	X	
	事務•	技術係員	477	62.2	255,134	18,076	237,058	
		60歳男性	101	60.0	270,265	21,164	249,101	J

第16表 行政職給料表の職務の級への民間事業所従業員の格付

行政職給料表	Ż		重
職務の級	企業規模 500 人以上	企業規模 100 人以上 500 人未満	企業規模 100 人未満
7 級	支 店 長 長 長 縣 部 長 長 長 長 長 表 務 部 長 長 表 新 部 次 長 技 術 部 次 長		
6 級	事務課長	支 店 長 工 場 長 事 務 部 長	
5 級	技術課長	技 術 部 長 事務部次長 技術部次長	支 店 長 工 場 長 事 務 部 長
4 級	事務課長代理 技術課長代理	事 務 課 長 技 術 課 長	技 術 部 長 事務部次長 技術部次長
3 級	事務課長代理 技術課長代理 事 務 係 長 技 術 係 長	事 務 課 長 技 術 課 長 事務課長代理 技術課長代理	事 務 課 長 技 術 課 長 事務課長代理 技術課長代理
2 級	事 務 係 長 技 術 係 長	事 務 係 長 技 術 係 長	事 務 係 長 技 術 係 長
1 級	事務主任 技術主任 (一部2・3級に対応) 事務係員 技術係員	事務主任 技術主任 (一部2級に対応) 事務係員 技術係員	事務主任 技術主任 (一部2級に対応) 事務係員 技術係員

⁽注) 主任の一部とは、係制をとっていない事業所で、課長代理以上に直属し、直属の部下を有する者をいう。

第17表 民間における初任給の改定状況

(単位:%)

						(平位: /0/
	項目	採用あり		E給の改定		採用なし
学歴	企業規模		増額	据置き	減額	
大	計 	38. 5	(44. 6)	(55. 4)	(0.0)	61.5
学	500人以上	39. 9	(53. 0)	(47. 0)	(0.0)	60. 1
卒	100人以上 500人未満	37. 1	(41.5)	(58. 5)	(0.0)	62. 9
_	100人未満	38. 5	(25. 4)	(74. 6)	(0.0)	61.5
高	計	15. 9	(50.4)	(49. 6)	(0.0)	84. 1
校	500人以上	19.8	(52. 2)	(47.8)	(0.0)	80. 2
卒	100人以上 500人未満	14. 0	(51.4)	(48. 6)	(0.0)	86. 0
+	100人未満	9.6	(32.0)	(68.0)	(0.0)	90. 4

- (注) 1 事務員と技術者のみを対象としたものである(事業所単位による集計)。
 - 2 ()内は、採用がある事業所を100とした割合である。

第18表 民間における定期昇給制度の状況

(単位:%)

	\	項目	定期昇給制度				定期昇給制度
役職 段階	企業	規模	あり	自動昇給	査定昇給	昇格昇給	なし
		計	92. 2	38. 6	78. 3	55. 6	7.8
係		500人以上	92. 3	35. 6	78. 9	65. 3	7. 7
員		100人以上 500人未満	92. 3	49. 6	76. 6	51.8	7. 7
		100人未満	91. 2	37. 0	81. 2	40. 2	8.8
課		= +	83. 2	34. 4	72. 1	46. 9	16.8
長		500人以上	78. 2	25. 5	68. 9	48.6	21.8
級		100人以上 500人未満	86. 8	43. 9	72. 2	47. 3	13. 2
ЛУX		100人未満	86. 5	30. 3	78. 9	40. 2	13. 5

- (注) 1 定期昇給の有無が不明,定期昇給の実施が未定及びベースアップと定期昇給 を分離することができない事業所を含めて集計したものである。
 - 2 定期昇給制度の内容は、複数回答である。

第19表 民間における特別給の支給状況

項目	区分	事務・技術等従業員	技能・労務等従業員
		円	円
平均所定内 給与月額	下半期 (A1)	361, 867	266, 211
和子力 银	上半期 (A2)	367, 414	263, 821
		円	円
特別給の 支 給 額	下半期 (B1)	807, 465	495, 885
人 和 俄	上半期 (B2)	816, 775	503, 062
		月分	月分
	下半期 (B1) (A1)	2. 23	1.86
特別給の 支給割合	上半期 (B2) (A2)	2. 22	1. 91
7		月分	月分
	年 間 計	4. 45	3. 77

⁽注)下半期とは平成29年8月から平成30年1月まで、上半期とは同年2月から7月までの期間をいう。

第20表 民間における冬季賞与の考課査定分の配分状況

(単位:%)

項目	部	長 級	課	長 級	係	員
企業規模	一定率(額)分	考課査定分	一定率(額)分	考課査定分	一定率(額)分	考課査定分
計	46.8	53. 2	48. 3	51.7	55. 7	44. 3
500 人以上	40.6	59. 4	41. 7	58. 3	54. 5	45. 5
100 人 以上500 人 未満	52.9	47. 1	55. 1	44. 9	60. 6	39. 4
100 人 未 満	44. 6	55. 4	44. 2	55.8	43, 5	56. 5

第21表 民間における家族手当の支給状況

その1 家族手当の支給状況及び配偶者に対する家族手当の見直し予定の状況

家族手当制度がある	配偶者に 家族手当を 支給する	配偶者に対する家族 手当を見直す予定又は 見直すことについて 検討中	税制及び社会保障 制度の見直し動向等 によっては見直すこと を検討する	配偶者に対する家族 手当を見直す予定が ない (検討も行って いない)
66.4%	(93.3%)	[11.4%]	[9.6%]	[79.0%]

- (注) 1 ()内は、家族手当制度がある事業所を100とした割合である。
 - 2 []内は、配偶者に家族手当を支給する事業所を100とした割合である。

その2 扶養家族の構成別支給月額

扶 養 家 族 の 構 成	支 給 月 額
配偶者	11, 104円
配 偶 者 と 子 1 人	17,615円
配 偶 者 と 子 2 人	23,858円

- (注) 配偶者に家族手当を支給し、その支給につき配偶者の収入に対する制限がある事業所を対象とした。
- 備 考 職員の扶養手当の現行支給月額は、子について1人につき10,000円、子以外については、1人につき6,500円である。なお、満16歳の年度初めから満22歳の年度末までの子がいる場合は、 当該子1人につき5,000円が加算される。

第22表 民間における住宅手当(借家・借間)の支給状況

支	給の有	無	事業所割合
支		給	49.6%
非	支	給	50.4%
借家・借間居住 最高さ	者に対する 支給額の中化	27,000円 以上 28,000円 未満	

備 考 職員の住居手当の現行の最高支給限度額は,27,000円である。

3 生計費及び労働経済関係資料

平成30年4月の標準生計費算定方法の概要

標準生計費は、県民一般の標準的な生活の水準を求めるため、「家計調査」(総務省)等に基づき、次の方法により費目別、世帯人員別に算定した。

1 標準生計費の費目

標準生計費は、次の費目に分類して算定しているが、各費目の内容は、それぞれ次に掲げる家計調査等の大分類項目に対応する。

食料費……食料

住居関係費…… 住居,光熱・水道,家具・家事用品

被服・履物費…… 被服及び履物

雜 費 I····· 保健医療,交通·通信,教育,教養娯楽

雑 費 Ⅱ…… その他の消費支出(諸雑費,こづかい,交際費,仕送り金)

2 費目別,世帯人員別標準生計費の算定方法

 $2人\sim 5$ 人世帯については、家計調査における平成30年4月の費目別平均支出金額(日数を $\frac{365}{12}$ 日に、世帯人員を4人に調整したもの)に、費目別、世帯人員別生計費換算乗数を乗じて算定した。

なお、1人世帯については、平成26年の「全国消費実態調査」(総務省)の勤労単身世帯 について、並数階層の費目別支出金額を求め、これに消費者物価、消費水準の変動分を加 味して、平成30年4月の各費目別標準生計費を算定した。

(参考) 費目別, 世帯人員別生計費換算乗数

平成29年1月~12月家計調査の調査世帯(全国・勤労者世帯)のうち、有業人員が 1人で夫婦のみ又は夫婦とその子で構成される標準世帯について、世帯人員別に並数 階層の費目別支出金額を求め、これをそれぞれ4人世帯の費目別平均支出金額で除し て費目別、世帯人員別生計費換算乗数を求めた。

第23表 広島市における費目別,世帯人員別標準生計費

(単位:円)

費目	帯人員	1 人	2 人	3 人	4 人	5 人
食料	費	26, 033	41, 639	51, 721	61, 794	71, 875
住 居 関 係	費	59, 808	65, 545	58, 938	52, 323	45, 715
被服・履物	力費	2, 187	7, 634	8, 769	9, 905	11, 041
雑費	I	32, 980	29, 790	55, 249	80, 722	106, 181
雑費	П	5, 186	11, 855	14, 688	17, 517	20, 346
合	1	126, 194	156, 463	189, 365	222, 261	255, 158

第24表 労働経済指標

カムサ4X		割 土 月	1 1/1					任,	金・労働時間	1			
\ ^-					È国(全国ii	司査)		具 3	立·刀剛吋II	J		広島県((地方調査)
	1		2		(3		4	5	6		7	
	きまって	支給する給与	所	定内約	合 与	所定	外 給 与	総実労働時間数	所定外労	きまって	支給する給与	所 定	内 給 与
				Í				P() [H) 35X	[30] [14] 35X				
	(調査	産業計)	(調査	産業計)	一般労働者	(調査		(調査産業計)	(調査産業計)	(調査	産業計)	(調査	産業計)
	(*m)	前年度比・	(* m)		前年度比・	(=CIII)	前年度比・	/n+:88\	/n+88)	(=CIII)	前年度比・	(≠ m)	前年度比・
	(千円)	前年同月比(%)	(千円)	(%)	前年同月比(%)	(千円)	前年同月比	(時間)	(時間)	(千円)	前年同月比(%)	(千円)	前年同月比
年度・年月		(70)		(70)	(70)		(%)				(70)		(%)
平成 28年度	290.0	0.3	265.0	0.4	0.2	25.0	△ 0.4	148.3	12.7	287.3	0.9	258. 0	1. 1
平成 29年度	291.4	0.5	266.5	0.6	0.5	24.8	△ 0.8	147. 9	12.6	289.3	0.7	259. 9	0.7
平成29年 4月	295.0	0.3	268.9	0.6	0.3	26.1	△ 0.6	153. 1	13. 2	296. 1	1.8	264. 7	1.9
5月	289. 1	0.5	264.8	0.7	0.4	24. 2	△ 1.0	144. 7	12.3	289. 1	1.6	260. 6	1.7
6月	291.5	0.4	267.3	0.7	0.4	24. 2	△ 1.6	154. 2	12.3	291.6	1.5	262. 4	1.5
7月	291.3	0.4	267. 1	0.6	0.5	24. 2	△ 1.3	150.5	12. 4	291.3	1.5	262. 2	1.7
8月	289.3	0.4	265.3	0.4	0.2	24. 1	0.2	144. 5	12.0	289. 1	1.8	260. 5	2.0
9月	291. 1	0.7	267. 1	0.8	0.5	24.0	△ 0.5	148. 4	12. 5	289. 1	1.2	261.2	1. 5
10月	291.6	0.2	266.6	0.4	0.4	25.0	△ 1.5	149.7	12.8	291. 1	0.4	261.9	0.5
11月	291.8	0.4	266.0	0.4	0.3	25.8	0.6	150.9	13. 1	289.8	0.9	259. 7	1.0
12月	291.9	0.4	266.0	0.5	0.3	25.9	0.1	148.9	13. 2	290.9	0.8	260. 5	0.8
平成30年 1月	290.0	0.7	265.6	0.8	0.7	24.3	△ 1.4	139.0	12.0	283. 1	△ 0.7	254. 3	△ 1.0
2月	290.0	0.2	265.3	0.4	0.5	24.7	△ 2.1	143. 1	12. 4	284. 1	Δ 1.1	254. 2	△ 1.4
3月	293.8	0.8	268. 4	0.9	1.0	25. 4	0.1	147.6	12. 9	286.2	△ 1.3	256. 5	△ 1.3
4月	296.6	0.6	270.7	0.7	0.7	25. 9	△ 0.8	150.9	13.0	291. 1	△ 1.6	260. 7	△ 1.4
5月	292. 7	1. 2	268.3	1.3	1. 1	24. 4	0.6	146.6	12. 4	286.3	△ 1.1	258. 0	△ 1.0
6月	295. 1	1. 3	270.2	1. 1	0.9	24.9	2.6	152.7	12. 4	290.0	△ 0.5	261. 4	△ 0.4
資料出所	. ①.	(M) (D) (E) (H)	労働心[毎 日 勘 学 5	は計画木却	生」⑪丝	公敦少[完計	·調查報告」.	(1) (A) XX (A) [沿事本的		‡∏ ₁	

資料出所 : ①~⑩, ⑬厚生労働省「毎月勤労統計調査報告」, ⑪総務省「家計調査報告」, ⑫総務省「消費者物価指数月報」, ⑭総務省「労働力調査報告」, ⑮厚生労働省「職業安定業務月報」

⁽注) 1 ①, ②, ③, ⑥, ⑦, ⑫及び⑬については平成27年平均=100とした指数を基礎としている。

² ⑧の増減率は実数比較による。

³ ①~⑩, ⑬は事業所規模30人以上の数値である。

				生計費			物	価		雇用		
8 所定	外 給 与	⑨ 総 実 労 働 時 間 数	⑩ 所 定 外 労 働 時 間 数		① 消 費 (二人以上			② 消費者物価指数		⑬ 常用雇用 指数	(4) 完全失業率	⑮ 有効求人 倍率
(調査	産業計)	(調査産業計)		3	全国	広	島市	全国	広島市	(調査産業計)	(季節調整値)	(季節調整値)
(千円)	前年度比· 前年同月比 (%)	(時間)	(時間)	(千円)	前年度比· 前年同月比 (%)			前年度比・ 前年同月比 (%)		前年度比· 前年同月比 (%)	(%)	(倍)
29. 3	△ 0.3	154. 4	14. 6	282. 2	△ 1.8	306.8	9.8	△ 0.1	△ 0.1	0.9	3.0	1. 39
29. 4	0.3	154. 2	14. 6	283. 0	0.3	303. 1	△ 1.2	0.7	0.6	1.6	2.7	1.54
31. 4	1.0	159.9	15. 3	295. 9	△ 0.9	298.3	△ 12.5	0.4	0.2	1.6	2.8	1. 47
28. 5	△ 0.2	149. 4	14.0	283. 1	0.4	325. 2	0.0	0.4	0.3	1.8	3.0	1. 49
29. 1	0.7	162.0	14. 4	268.8	2.8	294. 9	3.3	0.4	0.1	1.5	2.8	1.50
29. 2	0.1	157.6	14.8	279. 2	0.4	300.2	1.8	0.4	0.5	1.7	2.8	1.51
28. 6	△ 0.4	151.0	14.0	280. 3	1. 4	308.7	4.0	0.7	0.6	1. 4	2.8	1.52
27. 9	△ 1.5	154. 1	14. 2	268.8	0.6	230.3	△ 21.3	0.7	0.8	1.7	2.8	1.53
29. 2	△ 0.7	156.3	14.8	282. 9	0.3	276.9	△ 12.3	0.2	0.0	1.8	2.8	1. 55
30. 1	0.2	157. 4	15.0	277. 4	2.4	320.2	6.4	0.6	0.4	1.8	2.7	1.56
30.5	0.6	155.5	15.8	322. 2	1.2	316.5	△ 2.8	1.0	0.8	1.5	2.7	1.59
28. 8	1.7	143.3	13.8	289. 7	3.7	273.0	△ 8.5	1. 4	1.5	1. 4	2.4	1.59
29. 9	2. 1	150.0	14. 5	265. 6	1. 9	268.7	△ 3.1	1.5	1. 4	1.6	2.5	1.58
29. 7	△ 0.6	153. 4	14. 7	301. 2	1. 1	285.8	△ 26.8	1. 1	1. 1	1. 5	2.5	1. 59
30. 4	△ 3.3	157.3	14. 7	294. 4	△ 0.5	319.3	7. 1	0.6	0.5	1. 2	2.5	1. 59
28. 3	△ 0.8	150.5	13.7	281. 3	△ 0.6	253. 1	△ 22.2	0.7	0.5	1. 3	2.2	1. 60
28. 6	△ 1.8	159.7	14. 2	267. 6	△ 0.4	255. 9	△ 13.2	0.7	0.6	1. 3	2.4	1.62